





## CableEye® トレーニング/検証アダプタ基板、CB-T1

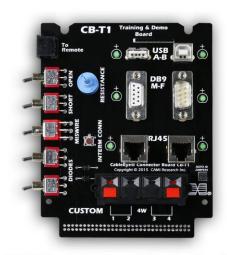
CAMI Research社は、新規ユーザのCableEyeケーブル/ハーネス・テストシステムのトレーニング用とテストシステムの検証用の2つの目的を持った新しいコネクタ基板を発表します。

## トレーニング

2015年のワイヤー加工技術展(2015 Wire Processing Technology Expo)で実演されたCB-T1は、オリエンテーションの期間中に新しい従業員にCableEyeテストシステムについて説明するために素晴らしい方法です。トレーニングは、このツールで自主学習できます。

いくつかの一般的なコネクタが装着された基板は、どのようにしてシステムがオープン、ショート、誤配線、瞬断接続に 反応するかを、CableEyeの操作を学習すると同時に、練習 生が系統的に経験する事を可能にします。

アダプタ基板は、どのコネクタを練習生が接続しなければ ならないかを彼らに表示するために使うことが出来る各コ ネクタの識別用LEDが付属しています。



CableEye® Training & Verification Board

## テスター検証

システム検証ツールとして、CB-T1はサンプル不良ケーブルを使うことなく、不良検出のすべての領域を迅速にサンプリングする事により、テスターが正しく機能している事を顧客が確認する事を可能にします。物理的欠陥ケーブルの限界は、通常はそれぞれの不良に対して1本のサンプルが必要になる事です。CB-T1の使用は、高速でより直接的な確認プロセスを提供するでしょう。検証ケーブル自身は、最初の使用で学習され、その後は単純な不良シミュレーション手順を経由する前に読込まれます。

## 設備検証

お客様は、監査中または契約交渉中のいずれかに、生産品質に素早い印象を作る一つの方法として、自分の顧客にCableEyeの機能を実演するための基板も使う事が出来ます。

250VDC/200VACの定格で、CB-T1は、全てのCableEyeテスターで使用することが出来ます。CB-T1は、28,300円 (Item 800)の単一基板として利用可能で、ケーブルと取扱説明書が含まれています。

【日本語版製作:イーグローバレッジ株式会社】



CB-T1:トレーニング/検証基板			
コネクタ	USB-A (1)	不良シミュレーション	オープン
	USB-B (1)		ショート
	DB9M (1)		誤配線
	DB9F (1)		ダイオード検出
	RJ45 (2)		抵抗值
	端子台 (4)		瞬断接続

CAMI Research社は、標準およびカスタムケーブルの組立、試作、生産、品質管理のために、拡張可能でアップグレードが可能な診断のケーブル/ハーネス・テストシステムを製造しています。 CableEye®テスターは、導通、抵抗値、破壊電圧、絶縁抵抗、誤配線、散発性不良などの電気的特性を表示、文書化します。

CAMI Research produces expandable and upgradable diagnostic Cable & Harness Test Systems for assembly, prototyping, production, and QC of standard or custom cables. CableEye® Testers display, and document basic electrical properties such as continuity, resistance, dielectric breakdown, insulation resistance, miswires, and sporadic defects. camiresearch.com